



平成 30 年度 脇町高等学校スーパーサイエンスハイスクール

## 生徒発表及び授業研究会

本校では平成 27 年度に第 2 期のスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、「大学等が近隣にない高校における全生徒対象の科学技術人材育成」をテーマとして研究開発に取り組んでいます。この生徒発表及び授業研究会では、第 2 期 4 年に及ぶ取組の成果などについて公開させていただきます。

生徒発表では、S コースの理科課題研究 (2 作品)、全生徒対象の探究活動「美馬市の人口減少対策」(2 作品)、平成 29 年度海外研修の報告 (1 作品) についてステージ発表を公開します。また、全教科・科目で取り組んでいる「協働的問題解決学習」に関しては、研究授業も含め計 15 名の教員が授業を公開します。本会に参加の皆様と共にその成果を共有し、意見を交換することで知見を深め、今後の教育活動に活かせれば幸いです。

- 1 実施日 平成 30 年 10 月 3 日 (水)
- 2 会場 徳島県立脇町高等学校 体育館・本館・中校舎  
〒779-3610 徳島県美馬市脇町大字脇町 1270-2  
TEL : 0883-52-2208 FAX : 0883-53-9875
- 3 日程 8:20 ~ 8:45 受付  
8:45 ~ 9:10 開会行事(挨拶・SSH 事業について説明)  
9:10 ~ 10:30 生徒発表(ステージ発表 5 作品)  
10:40 ~ 11:30 公開授業(11 クラス)  
11:40 ~ 12:30 研究授業(国語・理科 (物理)・家庭・SW-ing)  
12:30 ~ 13:10 昼食  
13:10 ~ 14:30 授業研究会(分科会) \*休憩含む  
14:50 ~ 15:50 講評・助言~授業改善を組織的にどう進めるか~  
講師：鳴門教育大学大学院 教授 川上綾子 氏  
15:50 ~ 16:00 閉会行事
- 4 参加対象 科学技術振興機構 徳島県教育委員会  
県内高等学校・中学校の教職員等 県内外の SSH 指定校の教職員等  
本校 SSH 研究開発協力者 (運営指導委員)

## 5 内 容

### 1) ステージ発表 (5 作品)

- ①本校では SSH 特設科目として「探究科学」(2 年生 3 単位, 3 年生 3 単位)で課題研究を実施しています。課題研究の成果を 3 年生が 2 作品発表します。
- ②2 年生では SW-ing リサーチにおいて「美馬市における人口減少対策」を共通テーマとした探究活動に美馬市企画政策課と連携しながら全員が取り組んでいます。クラス対抗プレゼンテーション大会の決勝を兼ねて 2 作品が発表します。参加いただいた皆様にも投票いただきます。
- ③平成 29 年度台湾海外研修の参加者による報告を行います。事前・現地・事後研修の内容だけでなく、英語によるポスター発表や現地高校生とのディスカッションなどのコミュニケーションを通じて感じたことや学んだことを報告します。

### 2) 公開授業 (10:40 ~ 11:30)

SSH 事業の一環として全教科・科目における科学的思考力の育成をねらいとした協働的問題解決学習に取り組んでいます。その学習スタイルを意識した授業を公開します。

クラス	11	12	13	14	15
科目	コミュ英 I	保健体育	生物基礎	数学 A	国語総合
授業者	宇山奈生美	永井 照力	藤澤 康二	檜 茂広	矢島 智才

クラス	21・22	23	24	25
科目	日本史・世界史	コミュ英 II	物理・生物	数学 II
授業者	中川 尚・吉岡 孝司	金岡 典子	斎藤 稔真・矢野 義文	笠松 大悟

### 3) 研究授業 (11:40 ~ 12:30)

科目・テーマ	国語総合 「羅生門」
授業者	篠原 理沙
対象・場所	14HR(38名) 14HR 教室 [中校舎 1階]
指導助言者	鳴門教育大学大学 言語系コース 教授 幾田 伸司 氏
極限の状況下で犯す罪は許されるのか。小説内の表現を根拠にして、登場人物の心情を考察します。他者の意見と自分の意見とを比較して、考えを深めていくことが目標です。	

科目・テーマ	物理 「剛体の運動」
授業者	安原 誠
対象・場所	23HR(21名) 第5講義室 [中校舎1階]
指導助言者	鳴門教育大学大学 自然系コース 准教授 寺島 幸生 氏
ベアリングとボルトを用いてハンドスピナーを製作し、長時間回転する条件を探究します。また、発展的内容(慣性モーメント及び角運動量保存則)の説明を通して、発展的かつ主体的で深い学びを目指します。	

科目・テーマ	家庭基礎 「消費者の権利と責任」
授業者	角 由佳
対象・場所	22HR(40名) 第1講義室 [本館3階]
指導助言者	徳島文理大学 人間生活学部 准教授 竹原 明美 氏
消費者庁の『社会の扉』を活用した授業です。ジグソー法を取り入れながら、『社会の扉』に掲載されているクイズの解答とその根拠となる情報を集め、ホームグループで共有します。クイズ間のつながりや消費者と事業者の関係性を考えることを通して、自立した消費者となり、豊かな消費生活を営むために必要な権利と責任について考え、発表します。	

科目・テーマ	SW-ing(総合的な学習) 「データ分析」
授業者	津川 大輔
対象・場所	11HR(38名) 11HR 教室[本館3階]
指導助言者	徳島県立池田高校定時制 教頭 板東 潤 氏
SW-ing リサーチで行う探究活動の基本スキルとなるデータ分析についての授業です。データ(グラフ)が意見の根拠となっているか等について、ディスカッションしながら考えます。	

#### 4) 授業研究会 13:10 ~ 14:30 \*休憩含む

研究授業ごとに研究授業を実施した教室で実施します。授業参観での気づきを小グループに分かれて話し合い、共有します。その後、指導助言者から講評・指導助言をいただきます。

#### 5) 講評・助言 14:50~ 15:50

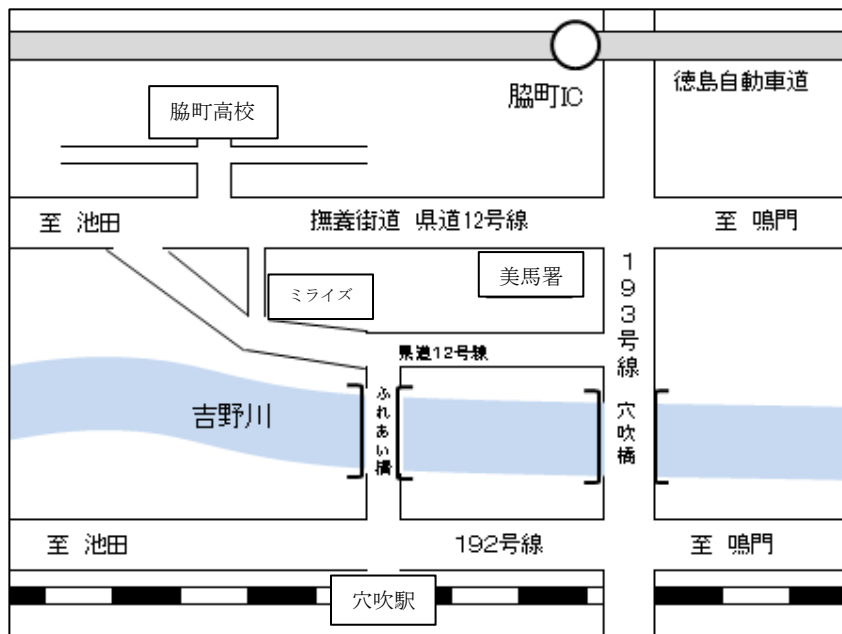
本校が組織的に取り組んでいる授業改善の経過や成果及び課題を本校教員が報告させていただき、それに対して、授業方法の改善という観点から本校SSHの取組について全体的な感想や評価をふまえた講評・助言をいただきます。本校の取組を具体例として、授業改善の進め方などについてお話をいただきます。ぜひ参考にいただければと思います。

## 6 アクセス

◇公共交通機関 最寄り駅 JR 穴吹駅 下車 タクシー(3.9km)

◇自動車 脇町 IC から 3.1km

\*お車でお越しの場合は、本校グラウンドに駐車してください。



## 7 参加申込み

別紙様式により 9 月 19 日(水)までに FAX もしくは電子メールにてお申し込みください。弁当の注文(お茶付税込み 700 円)も受け付けます。

申込先

徳島県立脇町高等学校

FAX : 0883-53-9875

TEL : 0883-52-2208

Mail : tsugawa\_daisuke\_1@mt.tokushima-ec.ed.jp

担当者 : 津川 大輔

～平成 29 年度の風景～

